

平成29年7月6日

「日中韓芸術祭2017 -おどる, つなぐ, こえる-」の開催

日本、中国、韓国の3か国は、「日中韓文化大臣会合」における合意に基づき、各国の優れた伝統・現代文化芸術を紹介する3か国共同事業、「日中韓芸術祭」を実施しています。

この度、文化庁は、2017年の「東アジア文化都市」である京都市において、3か国の芸術団体等が出演する「日中韓芸術祭2017 -おどる, つなぐ, こえる-」を、以下のとおり開催することになりましたので、お知らせいたします。

1. 日時・会場

平成29年8月25日（金）開場／19：00 開演19：30（予定）
ロームシアター京都 サウスホール（京都市左京区岡崎最勝寺町13）

2. 主催等

主催：文化庁
共催：京都市、東アジア文化都市2017京都実行委員会

3. 出演

<オープニング>

指揮：山本祐ノ介 演奏：京都市立芸術大学、大阪音楽大学
歌手：幸田浩子 合唱：京都聖母学院小学校合唱団

<日中韓ダンス・ガラ>（各国を代表するダンサー等による現代舞踊公演）

中村恩恵（振付家・舞踊家）、宝満直也・中島瑞生・渡邊拓朗（新国立劇場バレエ団）ほか

※このほか、中国及び韓国の芸術団体等の出演を予定しており、決定次第、公式ホームページ（<http://www.taf2017.jp>）で発表いたします。

※出演者等の詳細については別紙1を御参照ください。なお、実施内容は予告なく変更になる場合がありますが、あらかじめ御了承ください。

4. 参加方法

入場無料。事前申込制（抽選）。公式ホームページ又はハガキ、別紙2の参加申込フォーム（FAX）による。

<担当>文化庁長官官房国際課

課長 北山 浩士（内線2845）
国際文化交流室室長補佐 木南 秀隆（内線3166）
振興係長 是永 寛志（内線3167）
電話：03-5253-4111（代表）

山本 祐ノ介（やまもと・ゆうのすけ 指揮者）



両親ともに作曲家の家庭に生まれ、早くからピアノ、作曲を学ぶ。また指揮を父山本直純、靄山和明、川本統脩の各氏に師事する一方、チェロを斎藤建寛、堀江泰の各氏に師事。東京藝術大学を経て同大学院を修了。ハレーストリングクアルテットのチェロ奏者、東京交響楽団首席チェロ奏者等を経て、現在ソロチェリスト及び、指揮者として活躍中。

指揮者としては、京都市響、東京ニューフィル、新日本フィル、日本フィル、東京シティ・フィル、京都フィル室内合奏団等に度々招かれるほか、各地のジュニアオーケストラや市民オーケストラを指揮、特にファミリー向けのコンサートでは企画、編曲、指揮、司会をこなし好評を得ている。

2002年に行われた「日韓親善チェロコンサート」では、日韓300人のチェリストによる合奏を指揮、2011年より毎年開催されている「チェロ・コンGRESS・IN・JAPAN(サントリーホール)」においてチェロアンサンブルを指揮し絶賛を博している。2011年に東京ニューフィルハーモニック管弦楽団常任指揮者に就任。2013年、ミャンマー国立交響楽団を指揮し国立放送局制作の番組に出演、同時にミャンマー国内の盲学校やヤンゴンの日本人学校でのアウトリーチ活動を行う。2014年11月、同オーケストラの国立劇場での公演を指揮し大成功を収める。2015年ミャンマー国立交響楽団音楽監督兼首席指揮者に就任。

クラシックコンサートはもとより、アニメーションや戯曲等を含む広い分野で作、編曲、指揮、及びチェロ演奏を手がけているが、そのすべての活動において、人々の心に安らぎと勇気を与えるため、心あたたまる表情豊かな音楽を追究している。

幸田 浩子 (こうだ・ひろこ ソプラノ)



東京藝術大学を首席で卒業。同大学院, 及びオペラ研修所修了後、ボローニャ並びにウィーンに留学。

数々の国際コンクールで上位入賞後、欧州の主要歌劇場へ次々とデビュー。カタール・ベッリーニ大劇場『清教徒』エルヴィーラ、ローマ歌劇場『ホフマン物語』オランピア、シュトゥットガルト州立劇場『皇帝テイトの慈悲』セルヴィーリア等大舞台で重要な役を演じ、オペラの母国で豊かな経験を積む。2000年には名門ウィーン・フォルクスオーパーと専属契約し、『魔笛』夜の女王、『ファルスタッフ』ナンネッタ等に出演。

帰国後は、『ばらの騎士』ゾフィー、『ナクソス島のアリアドネ』ツェルビネッタ、『こうもり』アデーレ等で好評を博し、近年では新国立劇場『ホフマン物語』オランピア、びわ湖ホール『リゴレット』ジルダ、二期会『魔笛』パミーナで絶賛された。また、幸田を“かぐや姫”役に想定して指揮者沼尻竜典氏が作曲したオペラ『竹取物語』は、2014年の初演以降も、2015年2月のハノイ公演、8月びわ湖ホールでの舞台上演日本初演と、いずれも称賛されている。

その他NHK交響楽団をはじめ主要オーケストラとの共演や全国各地でのリサイタルなど多彩な活動を展開。

メディアへの登場も多くNHK-FM「気ままにクラシック」で笑福亭笑瓶氏とパーソナリティを務め人気を博し、2012年からはBSフジにて音楽&トーク番組「レシピ・アン」にメインMCとして出演中。

2017年5月CDデビュー10周年を記念して『幸田浩子 マイ・ベスト・セレクション』(DENON)をリリース。

第14回五島記念文化賞オペラ新人賞、第38回エクソンモバイル音楽賞洋楽部門奨励賞受賞。第3代クルーズアンバサダー(クルーズ振興大使)。二期会会員。

中村恩恵 (なかむら・めぐみ 振付家・舞踊家)



©大河内貞

1988年ローザンヌ国際バレエコンクール・プロフェッショナル賞受賞。フランス・ユースバレエ、アヴィニオンオペラ座、モンテカルロバレエ団を経て、91～99年ネザーランドダンスシアターに所属。退団後はオランダを拠点に活動。

2000年自作自演ソロ『Dream Window』にて、オランダ Golden Theater Prize受賞。2001年彩の国さいたま芸術劇場にて、キリアン振付フルイブニングソロ『ブラックバード』上演、ニムラ舞踊賞受賞。

2007年日本に活動の拠点を移し、Dance Sanga設立。振付家／ダンサーとしての活動を両立し、これまでにNoism07『Waltz』(舞踊批評家協会新人賞受賞)、NBAバレエ団『露とくとく』、ダンストリエンナーレ TOKYO2009にて『ROSE WINDOW』を上演する。『The Well-Tempered』『時の庭』等の新作はマルセイユ・ダンス・フェスティバルやYCAMへ招へいされ国内外で高い評価を得る。

自身の舞踊活動に加え、キリアン作品のコーチとしてパリオペラ座をはじめ世界各地のバレエ団や学校の指導にあたる。2006・2007年度ローザンヌ国際コンクールにコンテンポラリーレパトリーのコーチとして参加。2011年芸術選奨文部科学大臣賞、2013年横浜文化賞、2015年服部智恵子賞を受賞。

1. 参加方法 入場無料
 事前申込制(抽選)。公式ホームページ又はハガキ, FAXで受付いたします。
 ハガキの場合は氏名, 希望人数(2名まで),住所, 電話番号, FAX番号,
 メールアドレス, を御記入の上,
 FAXの場合は参加申込フォームに御記入の上, 下記申込期間に「日中韓芸術祭2017」
 事務局まで御送付ください。
2. 問合せ 「日中韓芸術祭2017」事務局
 住所：〒540-0012 大阪市中央区谷町3-1-18 NS21ビル5階
 電話：06-6945-7135（平日 10:00～17:00/土日・祝を除く）
 FAX：06-6945-7133
 email：info_taf2017@nhk-p.co.jp
- ※最新の情報については, ホームページを御確認ください。
 ホームページ：<http://www.taf2017.jp>
 <<申込期間>>
 平成29年7月6日(木)～8月10日(木)必着
 <<申込先>>
 ホームページ：<http://www.taf2017.jp> FAX：06-6945-7133
 <<抽選結果発表>>
 公演1週間前を目途に事務局よりハガキ又はメールにて御連絡させていただきます。

参加申込フォーム | FAX: 06-6945-7133 (「日中韓芸術祭2017」事務局)

参加を希望される方は以下の項目に御記入の上, 「日中韓芸術祭2017」事務局までFAXでお申し込みください。

※氏名	(ふりがな)
※住所	〒
※電話番号	
※FAX番号	
※メールアドレス	
※希望人数(2名まで)	
年齢	

※は必須項目のため, 必ず御記入をお願いします。